

宇宙の謎に挑む素粒子物理学

宇宙を見つめる人間、 その科学の目

高エネルギー加速器研究機構 (KEK) ・ 多摩六都科学館 協力協定調印記念

6/8 (日)
16:00 ~ 17:40

対象 小学5年生~大人
会場 多摩六都科学館 サイエンスエッグ
定員 200名
参加費 無料(別途入館券必要 大人500円)
※参加する高校生以下は入館券も無料
事前申込 締切5月26日(月)必着
※申込み方法については裏面をご覧ください

人間の存在は宇宙と素粒子の間にあります。人間が世界を解明する手段に科学があります。素粒子や宇宙について最先端の研究をしている科学者の話から、宇宙に対する人間の科学的な視点を考えてみましょう。

第1部

ロクトサイエンスレクチャー

「宇宙にはルールブックが存在する!

~実験と観察でどこまで宇宙の始まりに迫れるか?~

羽澄 昌史 (高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所教授)

1964年生まれ
1993年 東京大学大学院・理学系研究科博士課程修了
2007年より高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所教授
KEK B ファクトリー Belle 実験に約15年間携わった後、
2007年より、宇宙マイクロ波背景放射観測の国際共同研究を行っている。
第4回(平成19年度)日本学術振興会賞受賞



羽澄 昌史
©KEK

第2部

スペシャル対談

「宇宙を見つめる人間、その科学の目」

鈴木 厚人 (高エネルギー加速器研究機構 機構長)

1946年生まれ
1974年 東北大学大学院理学研究科博士課程修了
2006年から高エネルギー加速器研究機構長。
観測装置「カミオカンデ」や「カムランド」などでニュートリノ研究に携わる。
1988年と1999年に朝日賞、2003年に仁科記念賞、2006年に日本学士院賞。



鈴木 厚人
©KEK

高柳 雄一 (多摩六都科学館 館長)

1939年生まれ
1966年 東京大学大学院理学系研究科修士課程修了
NHKにて科学系教育番組のディレクターを務め、1980年 英国放送協会(BBC)へ出向。
NHK解説委員、高エネルギー加速器研究機構教授、電気通信大学教授を経て
2004年 多摩六都科学館館長に就任。
2008年 平成20年度文部科学大臣表彰(科学技術賞理解増進部門)



高柳 雄一



多摩六都科学館
Tamarokuto Science Center

〒188-0014 東京都西東京市芝久保町 5-10-64 TEL:042-469-6100 <http://www.tamarokuto.or.jp>